

## 紙製ランドセルのこと 空襲のこと

井上艶子（当時 加西市在住 7歳頃の話）

私は戦後すぐに小学校入学、雨に弱いボール紙のランドセルでした。（※当時、革などは軍事用品に回されたのでしょうか、厚紙製のランドセルが製造販売されていました。）

思い出といたしましては、飛行機が大変珍しく一人公会堂の前で見えていますと、人の姿は見えません。急いで家に帰り、父の作った防空壕に入りました。それからは飛行機の音がすると家族と一緒に入り、あられを片手に過ごしました。ある夜、南東の空が明るい。神戸に爆弾が落とされました。あの景色は今も忘れられません。戦争は絶対に嫌です。